

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ホースツーリズムを活用した地域活性化モデル構築事業
事業主体 (連絡先)	一般財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団 (長野県上水内郡信濃町大字大井2742番地2041号 電話 026-254-8081)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,863,900円 (うち支援金: 2,864,000円)

事業内容

- 「馬」をもう一度現代社会に合ったかたちで活用し直し、「馬」のいる魅力ある農山村風景を取り戻し、様々な町内の観光資源を有機的に結び付け、馬を活用したニューツーリズムを開発し、モニターツアーを実施します。
- ホースツーリズムに必要な物品を揃えます。
- プロモーション活動のツールとしてパンフレット及びPR動画を製作します。

(活動写真)



【ホースツーリズム食事風景】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- モニターツアーをおこなったことで、来年度以降の受け入れ素地が出来上がりました。
- ホースツーリズムに必要な物品が揃えることが出来、さらにPR用のパンフレットや動画が出来ました。
- モニターツアー時にメディアも入り、雑誌に記事が掲載されました。

【目標・ねらい】

- ① 「馬」のいる風景を取り戻す
- ② ホースツーリズムで交流人口の拡大を目指す
- ③ ホースツーリズムを広く発信する

※自己評価【 B 】

【理由】ホースツーリズムを受け入れることが出来るようになり、PR用のパンフレットや動画が揃い、メディアも取材に来ましたが、予想以上の露出がなかったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

モニターツアーの参加者の声から感じられるのは、馬の癒し効果であり、森林セラピーとの相乗効果は、大変期待できるものと思われます。来年度以降は、信濃町が全国で先進的に取り組む癒しの森（森林セラピー）との融合も関係者と深めていきたいと思っております。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある